



# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

特集

## 建てものまるごとリハビリテーション

### 老健での強化型リハビリ



老健あかね担当リハビリ師 金丸 健

老健あかねは4月の介護報酬改定で在宅強化型の施設となり、在宅へ退所すると言われれば少し構えてしまうのが本心だと思います。しかし、我々はあえて「建物ま

のごとリハビリ」と称し、多職種協業で利用者へ関わり在宅へ繋げる内容を選択しました。リハビリなどの専門的介入がなければ、自分で立てなくなった、食事が取れずに鼻から管になった、など弱ってしまふのが人間です。弱って施設へ入り、寝たきりになるのは本人もご家族も辛い。肺炎などでも弱ればせっかく慣れた場所も離れる事となる。それならば、老健へ入所している間から自宅へ戻り、活気を取り戻す方がよいのではと考えるようになりまして(図1参照)。だからといって、全てをご家族任せするのではなく、通所リハビリや訪問リハビリなど自宅でも弱らない協力を惜みません。介護疲れになる前に再び老健へ入所し、ご家族のリフレッシュと本人の活気を戻します。この自宅と老健を交互に繰り返し在宅生活を送り、機能を維持する事を

「循環型リハビリ」と呼んでいます。まだまだ、浸透は出来ていませんが、これが今後の主流となると考えています。幸いにも老健あかねには2017年4月からリハビリ専門医の金丸先生が赴任され、ご家族との話し合いの場を設けて、在宅での困り事に即した介入が多職種で行える体制が整いました。

リハビリ職員も増員し、充実したリハビリが提供できる準備も開始しています。大変な在宅生活を少しでも楽にし、

日常生活動作

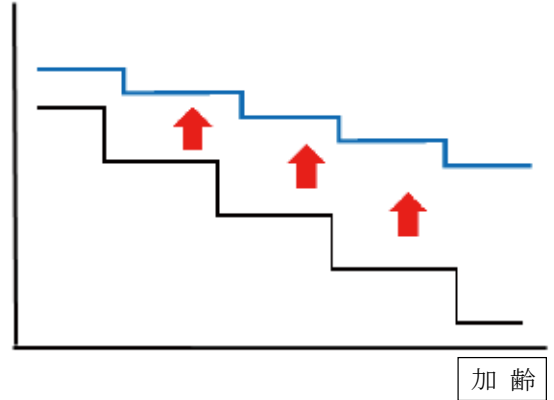


図1：下りのエスカレーターを予防するリハビリ提供

病院と在宅との中間施設として役割が果たせるように努めていきます。

老健あかね  
看護師長 岡本 利恵  
理学療法士 藤原 明子  
樋口 愛子

### 療養病棟での癌リハビリ

癌の患者さんが自宅に帰る。それは本人にとっても御家族にとっても不安なこと。何から初めたらいいの？どこに相談したらいいの？本当に帰れるの？

癌による影響がある中、急性期病院からそのまま在宅に帰ることになると不安は計り知れません。私達、癌リハビリテーションチームは在宅生活をその人らしく送る事が出来るよう暮らしに直結したりリハビリを行っています。

コープリハビリテーション病院 5階病棟

看護師長 庄司真樹子



対象患者さんの暮らし方を癌リハチームで打ち合わせ

### あかね通所リハビリの医療構想

春の介護報酬改定で通所リハビリが進化します。世間でデイケアと呼ばれるのはこの通所リハビリのことで通所介護はデイサービスです。

これからは病院で生命の危機を乗り越えて可能な治療がすんだら、早期に退院しなければいけません。通所リハビリではそうした患者様の課題を引き継ぎ実践的なりハビリを行います。場合によって医学的管理も必要です。以上が通所リハビリに国が要求する役割です。

それを私たちはリハビリ計画とリハビリ会議とで解決します。

リハビリ計画は、医師の評価、看護師の医学的管理、そしてリハビリ専門職のプログラムが盛り込まれます。

プログラムでは、様々な重症度に対応できるように3種類の内容を準備しています。個別訓練、自ら動くサーキット、複数のメンバーで行う集団リハビリです。

結果はリハビリ会議でご本人・家族にお伝えし、最終的に自分の力で在宅生活が安心できるようサポートします。以上に合わ



各自の計画に沿ってリハビリ

せ春からはリハビリ専門職を増員します。  
老健あかね  
通所リハビリ 管理者 松本裕美子  
理学療法士 松江 洋祐

認知症 寝たきり防止は自らの手で

### 短期集中 健幸アップ教室

のご案内

わたしたちがお持ちしています。お気軽にお問い合わせください。健康づくりのお手伝いをします。

1期費用 370円/回  
2期費用 740円/回

理学療法士 作業療法士 看護師 管理栄養士 歯科衛生士

対象となる方  
要支援認定者または高齢者支援センター及び市が実施する基本チェックリストで対象と判定された方

実施時間 9:30~11:00  
実施期間 6ヶ月間隔週土曜日(24回)

専門スタッフによる 健康講話など

希望者は自宅まで送迎(水島中学校区)

基本的なスケジュール

9:00~	お迎え
9:30~	体力チェック、百歳体操、栄養改善教室、口腔機能向上教室など
11:00~	お送り

コープリハビリテーション病院  
TEL 086-444-3212

入院や入所に際して、部屋代はいただいません。

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



第3回

医科・介護と歯科の連携を考える学習会開催



学習会の様子(筆者前列右、滝本理事左)

歯科からの報告

2018年2月21日に「医科・介護と歯科の連携を考える学習会」がコープリハビリテーション病院にて開催されました。当日は病院・老健あかねスタッフ及び倉敷医療生協群の歯科スタッフにも大勢参加していただき、日頃の日常業務や医科歯科連携の展望に関して、活発な意見交流が行われました。

コープリハビリテーション病院歯科が開設して、1年経ちました。

病院歯科の目的は、入院・入所中に歯科治療を行い、少しでも食事形態を改善すること、退院・退所後の生活の質を上げる一助になること、誤嚥性肺炎発症リスクを下げるために、口腔ケアを病院全体で充実させることです。これらの目的のために、歯科では、入院・入所された方に無料の歯科健診を行い、治療が必要の方への呼びかけを行うとともに、病院スタッフには歯科衛生士を交えた口腔ケアの学習会等を開催してきました。また、診療室の設備も車椅子患者さんに対応するために一部スロープを設けるなど、病院歯科としての工夫を日々模索してきました。開設当初は、医科との情報連携に戸惑うことも多く、歯科治療そのものに支

障が出ることもありましたが、様々な学習会や意見交流を行うことで、少しずつではありますが、医科歯科連携という道を歩むことができていくような気がしています。しかし、入院期間等の制限があり必要な治療が入院中に終了しないなどの病院歯科ならではの課題もあるのが現実です。コープリハビリテーション病院歯科2年目として、1年目以上に満足のいく歯科治療・口腔ケアが行えるように、今後も今回のような学習会を通して、医科歯科双方がしっかりと情報共有を行い、利用者さんに還元できるように努めてまいりたいと思います。

水島歯科診療所  
歯科医 中村 達哉

春の高校生1日医療体験

2018年3月8日、春の高校生1日医療体験を実施しました。8名の高校生が看護師体験をされました。初めての医療体験に参加ということで、緊張した面持ちで白衣に袖を通していました。

体験学習では、血圧測定と注射器を使用して薬液の吸い上げを実践しました。緊張しながら注射器を握っていましたが、上手にできた時は喜び、笑顔もみられました。病棟では実際に患者さんと



リハ室での体位変換指導

お話をされたり、看護師の動きを間近で見学することで看護師の仕事を知ることができた。

またリハビリ室では、理学療法士とともに患者さんの移乗や体位変換の介助の方法について体験を行いました。実際に体を動かしながら体験することで、患者さんを介助するイメージを持つことができました。

参加した生徒さんからは、「将来の職業を選択する上でとても参考になった」「実際に患者さんとお話することができて良い経験になった」などの感想があり、1日体験を通してよい経験ができたのではないかと思います。参加された生徒さんが、将来共に医療者として働く日が来ればうれしく思います。

コープリハビリテーション病院  
3階病棟 看護師 浦上あすか



高校生の皆さんと記念撮影(筆者後列左から2人目)

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



○お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212 (代表)  
受付時間 8:30~17:00  
(土日祝・年末年始を除く)  
〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町1-60  
ホームページ  
http://coopreha.jp/  
メールアドレス  
info@coopreha.jp  
広報委員会  
発行責任者 笹舘 勝人

診療表						
コープリハビリテーション病院 [086-444-3212]			老健あかね [086-446-6541]			
診療時間	内科	歯科	短時間通所リハビリ	短期集中健幸アップ教室	訪問リハビリ	通所リハビリ
午前 9:00~12:30		午後	9:00~16:50	9:30~11:00		9:00~16:00
月			○		○	○
火	○	○	○		○	○
水	○		○		○	○
木	○	○	○		○	○
金	○		○		○	○
土				○		○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み



ひなまつり  
1階ホールに豪華なお雛様が飾られました。



献血車

22の方に受付していただきました(2/21)



無料低額診療事業・介護老人保健施設利用事業を行っています。